

(別添5)

事業所名 グループホームふく福

2 目標達成計画

作成日: 平成 24 年 6 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議では、利用者の毎日の様子や事業所の活動報告を行い、それについて意見交換を行っている。しかし、その意見が事業所のサービスの向上に具体的に生かされていない。	運営推進会議での意見を事業所のサービスの向上に生かす。	外部評価の結果を報告し、問題点や課題について意見交換する。運営推進会議の年間計画を立てる。また、内容により自治会長や消防署、第3者委員にも運営推進会議への参加をお願いする。	3ヶ月
2	6	利用者の意見は第3者委員が年に数回聴くようにしているが、家族の意見要望を面会時以外で表せる機会が少なく、直接職員に言いにくいことを引き出すような工夫がされていない。	家族会を行う。	職員で話し合い家族会の計画を立て実行する。また、毎月家族に郵送している「便り」で運営推進会議で出された意見や内容を知らせる。	6ヶ月
3	13	毎月事業所では避難訓練を行っているが、地域の住民が参加して行われたことがない。	災害時や緊急時に備え、地域との協力体制を築く。	自治区の総会や集会に参加し、グループホームについて知ってもらう。事業所での避難訓練の様子を見てもらい、施設の配置場所や利用者の方を知ってもらう。緊急時の連絡や協力体制について、地域の方と話し合い計画を立てる。また、合同の避難訓練を実行する。	6か月
4					6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。